

第10回全国シンポジウム

地域推薦卒医学生の卒前・卒後教育をどうするか？

～新専門医制度下と地域卒卒業医師の動向～

2018年2月16日(金)

於：一橋大学一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋）

今年で第10回となります東京での全国シンポジウムを開催させていただきました。

今回のテーマは「地域推薦卒医学生の卒前・卒後教育をどうするか？」～新専門医制度下と地域卒卒業医師の動向～ということで、各大学・医療機関、行政、一般など全国から110名の方々にご参加いただきました。

今年度は、紆余曲折の中再スタートを切る、平成30年4月からの新専門医制度を控えて、専攻医プログラムの選択が始まり、既に第1回目の登録が11月15日に終了しました。新設される総合診療専門医や、他の専門医制度の状況、地域卒卒業医師の選択状況を踏まえ、「地域卒卒業医師」の現状と、今後の問題点について意見交換を行いました。

現状や問題点について把握する良い機会になったのではないのでしょうか。

ご参加いただきました方々、本当にありがとうございました。

－プログラム－

日 時：2018年2月16日(金曜日) 13:30～16:30

場 所：一橋大学一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋）

参加費：無料

参加者：地域卒医学生に関する事象に携わる自治体・大学・学生・医療機関並びに
地域医療教育に興味のある方々、地域医療支援センター関係者など

司 会：前田隆浩 先生(長崎大学大学院医師薬学総合研究科 地域医療学分野 教授)
嶽崎俊郎(鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター センター長)

13:30 開会挨拶

13:35 開催趣旨説明

鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター 教授 大脇哲洋

～シンポジウム～

13:40 基調講演「新専門医制度について」

一般社団法人日本専門医機構 副理事長 松原謙二 先生

14:10 地域卒卒業医師の専攻医プログラム選択状況

鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター 教授 大脇哲洋

14:20 広島大学医学部ふるさと卒の現状

広島大学大学院医歯薬保健学研究科地域医療システム学講座 教授 松本正俊 先生

14:35 新潟県の県修学生に対するキャリア形成支援について

新潟県 地域医療支援センター センター長 神田健史 先生

14:50 休憩

15:05 地域卒卒業医師から「鹿児島大学地域卒卒業医師たちの頭の中」

鹿児島大学地域卒卒業 研修医2年目医師 牛飼純平 先生

15:15 地域卒卒業医師から「「ふるさと卒」で育ち、感じたこと」

広島大学地域卒卒業 研修医2年目医師 笹部祥子 先生

15:25 地域卒卒業医師から

「長野県内卒推薦卒業生・長野県医学生修学資金貸与者として考えること」

信州大学地域卒卒業 研修医2年目医師 佐藤里香 先生

15:35 討 論

16:30 終 了



司会



松原 謙二 先生



松本 正俊 先生



神田 健史 先生



牛飼 純平 先生



笹部 祥子 先生



佐藤 里香 先生



質疑応答